

# 山の木の何%が丸太(製材用材)になるの？

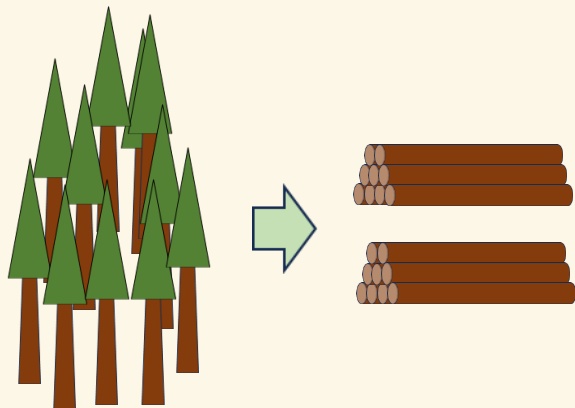
製材品の歩留まりは50%程度ですが、山の木から丸太を取る時の歩留まり（採材歩留まり）は何%くらいになるのでしょうか。

日本林業において長いあいだ標準的なスタイルであった「柱取り林業」と言われる製材向け丸太を採材・出荷するケースの場合、50～60%程度になり、それ以外は山にそのまま捨てられることも多かったそうです。（※）

※参考資料

H22.4 林野庁国産材の加工・流通・利用検討委員会 資料5 p14

H27.3 林経協季報 杉径(そまみち)No.36 p3



「柱取り林業」から卒業し、製材利用には難のある曲がった丸太やタンコロなども山から搬出してきて、マテリアルからエネルギーまで森林資源フル活用のための仕組み作りが整えば、山の木から丸太を取る時の歩留まりは80～90%にまで向上することが期待できると考えられています。



枯れや割れなどがある低質材



根元のあたりで製材しづらいタンコロ



成長過程で曲ってしまった部分

～もったいない！だから無駄なく使いたい～

